



「第6回(仮称)マンガの聖地としまミュージアム展示・建築設計検討会議」の報告

平成30年4月19日、豊島区役所において、第6回(仮称)マンガの聖地としまミュージアム展示・建築設計検討会議が開催されました。高野区長ほか、里中満智子座長をはじめとした委員16名が参加しました。



高野区長 挨拶

皆様、本日も本当にありがとうございます。里中満智子座長をはじめ皆様方が熱心に検討に取り組んでくださったおかげで、この計画が着実に進んできました。

マンガミュージアム整備にあたり基金を設置し、多くの方にご支援を賜りたいと思い、発起人として約350名の方にご賛同いただきました。また、寄附を150人以上の方々からいただいています。区内からの寄附が半分で、区外では、遠く大阪にお住まいの方からもご寄附いただき、いかに皆さん方の期待が大きいかということに改めて強く感じています。このマンガの聖地としまミュージアムを、みんなの力でなんとしても立ち上げたい、協力してもらいたいという思いがあります。

今回は建築設計と展示設計について検討していただきますが、一つひとつが前に進んでいると思います。かなり内容も詰まってきたので、地元の方々にもぜひ説明をしっかりとってはいけません。来月早々に、椎名町小学校をお借りして地域説明会を行います。いままでの進捗状況と同時に、今後についても着工前にできるだけ多くの説明会を開いていきたいと思っています。もちろん説明会には私も出席し、皆様方にご協力をお願いしてまいります。いよいよ大詰めが来ました。

検討会議は今回で最後となりますが、ご参加くださった皆様には改めて感謝を申し上げます。素晴らしい結果を残さなくてはならない、そういう思いをもっていますので、委員の皆様には、引き続きのお力添えを賜りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

また、組織改正及び人事異動があり、新たな文化商工部長が着任したほか、文化観光課からマンガ・アニメ活用担当が独立し、課長を含め専従となりました。文化観光課長、公園緑地課長を含めてしっかりとスクラムを組んで、皆様のご期待に応えられるように最大限努力しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

議事

(1) 公園整備計画(案)

事務局より、公園整備計画(案)を説明した。

- 第5回検討会議で提案した公園改修計画について、検討会議終了後に実施した地元との協議結果も踏まえ、方針を変更することとなった。
- 今回新たに提案する整備計画(案)は、公園の北側に隣接する民間駐車場を活用して、本ミュージアムのエントランスエリアを整備する。大型バスや障害者用の駐車場も併せて整備する。来館者動線としては、トキワ荘通りから公園西端を通ってミュージアムへ至るルートとする。
- トイレの外壁を活かした情報発信ウォールは、半透明のシートでラッピングし、定期的に変更できるような検討している。トイレのトップライトも含めて、全体的に明るい空間としたい。

主な意見

- トイレの室内演出として、鏡に写った人の姿がマンガのキャラクターになるシールがあるので、活用してはどうか。簡易に貼ることができるので、定期的な更新が可能で、セルフィーも撮れるので良いのではないかと。
- 中にはトイレでキャラクターが使用されることに抵抗感を示す人がいるかもしれない。こうしたアイテムを導入する場合には、著作権者がOKしていることをちゃんと明記した方が良い。
- トイレで撮影するのは、特に男子トイレでは抵抗感がある。
- トイレの入口は1カ所で、女子トイレの前を通って男子トイレに至る動線になっているが、入口を男女別に設置すべき。

(2) 設計の変更点

事務局より、最終的な建築及び展示設計(案)を報告した。

- 建築については、これまで説明してきた内容から大きな変更はない。ただ、屋外階段を非常階段として利用するため、手すりの高さを当初より高くすることになった。
- 展示については、前回までの説明と大きな変更点はないが、2階の各室に監視カメラを設置することになった。

主な意見

- 再現展示の部屋は、通常は室外から見学するのだろうが、案内人がいるなどの場合に限り、中に入って見学できるような対応も検討すべき。
- トキワ荘のジオラマには、周辺の施設の名称なども追加した方が楽しい。
- 当時は、今と比べると暗い室内で絵を描いていた。手元を照らす小さな電気スタンドの明かりなど、リアルな環境再現を行ってほしい。